

こどもパートナー養成講座

各講義の概要	講 師	内 容
オリエンテーション (10分) 12:20 ~ 12:30	奈良教育大学ESD・SDGsセンター 特任教授 子ども・若者支援専門職養成研究所代表 生田 周二	認証制度の趣旨・概略について理解する。
教育支援原論 (60分) 12:30 ~ 13:30	奈良教育大学ESD・SDGsセンター 特任教授 子ども・若者支援専門職養成研究所代表 生田 周二	人権、個人情報、守秘義務をはじめ、教育支援者(サポーター)としての基本的な倫理について理解を深める。
現代のこども・ 教育事情論 (60分) 13:40 ~ 14:40	奈良県立教育研究所教育支援部相談係 指導主事 守田 華保	現代の子どもや学校をとりまく環境の変化について概観し、教育支援の意義や実践上の位置づけについて考える。
こども理解論 (60分) 14:50 ~ 15:50	奈良教育大学ESD・SDGsセンター 研究部員 榎原市スクールカウンセラー 櫻井 恵子	子どもの心の健康や発達障害についての理解を深め、適切な支援の方法を考える。
こどもへの接し方 (90分) 16:00 ~ 17:30	大阪成蹊大学 教授 吹田市立子育て青少年拠点 夢つながり未来館 参与 山本 智也	子どもの人権・個性を尊重しつつ、豊かなコミュニケーションを生み出し、子どもとともに育ち、愉しむための方法についての理解を深める。

17:30~17:45 こどもサポーター認証申請に関わる事務手続き等

閉会挨拶



1

1. 講座の趣旨・目的

◎対象

- ・学校、公民館、児童館、青少年会館等で広く子どもとかかわる活動を行う(予定の)高校生・大学生・社会人
- ・「自らも子どもとともに生涯学習を実現しようとする活動に参加する意思を持つ人」

◎目的

- ・子どもの特性を知る
- ・子どもの健全な育成についての素養を持つ
- ・地域の教育支援人材を養成する

◎こどもパートナーとは

- ・「こどもに関わり合う力」を身につけることを目標とする基礎的な認証です。
- ・子どもの特性と健全な育成についての素養を持つとともに、自らも子どもとともに生涯学習を実現しようとする活動に参加する意思を持つ人のための認証です。

※ 認証料2,000円

2

認証者に提供されるもの

□パスポート

パスポートは活動の履歴として活用いただけます。

- ・こどもパートナー、こどもサポーター(更新期限なし)
- ・こども支援士(更新期限5年間)

□認証カード

- ・名刺サイズのカードです。

□会員誌の発行

- ・全国の認証者の活動紹介や、協会からのお知らせ等をお届けします。

□シンポジウムや交流会への参加

協会では、認証者が教育支援人材として活動できるように、学校教育活動や学校教育外活動の場とのマッチングについて、多様な取り組みを促進させていく予定です。

なお、本ホームページの「パスポートクラブ」には、学校教育活動や各種ボランティア活動団体及び(財)東京学校支援機構の情報等を掲載しております。

2. 教育支援人材認証協会とは

(2011年6月設立)

- ・地域に根ざした教育支援人材の育成と活用を目指しています。
- ・会員は、全国で11大学、1団体となっています。(2021年4月1日現在)
- ・会員(会員校)において、当協会が認証する「こどもパートナー」「こどもサポーター」の講座を開設しています。

関東:	東京学芸大学	白梅学園大学	星槎大学
	新渡戸文化短期大学	東京未来大学	東京学芸大こども未来研究所
	十文字学園女子大学	自由学園	
近畿:	奈良教育大学	大阪成蹊大学・短期大学	
中国:	中国学園大学		
四国:	鳴門教育大学		

ブランチ事務局: (東日本)教育支援人材認証協会事務局
(関西)奈良教育大学
(中国・四国・九州)中国学園大学

詳細は、<http://www.iactes.or.jp/> をご覧ください。